
臨中ネットWG長会議
SWG3資料

2023年6月23日

- 薬剤用法
標準用法として申請する用法の選定 → 用法タスクフォースを設立
- 画像項目の標準化
→ JJ1017による標準化をやめレセプトデータを活用する
- 各施設への依頼事項
用法TFに参加いただける薬剤師の紹介
注射の標準化に向けた注射アンケート
検体検査結果変換テーブルの検査項目の追加のアンケート
レセプト・DPCデータに関する調査
- 治験データの取り扱いについて

標準用法として申請する用法の選定作業にあたり

- 追加申請する用法の選定にあたり、取りまとめ校以外からも幅広く意見を聞く必要がある



- 追加調査などでのデータ抽出に診療データは提供できない施設がある
- 各施設の運用が分からないと正確な用法の意味が分からないものがある
- SWG3のメンバーから施設内の薬剤師に確認すると時間がかかる場合がある

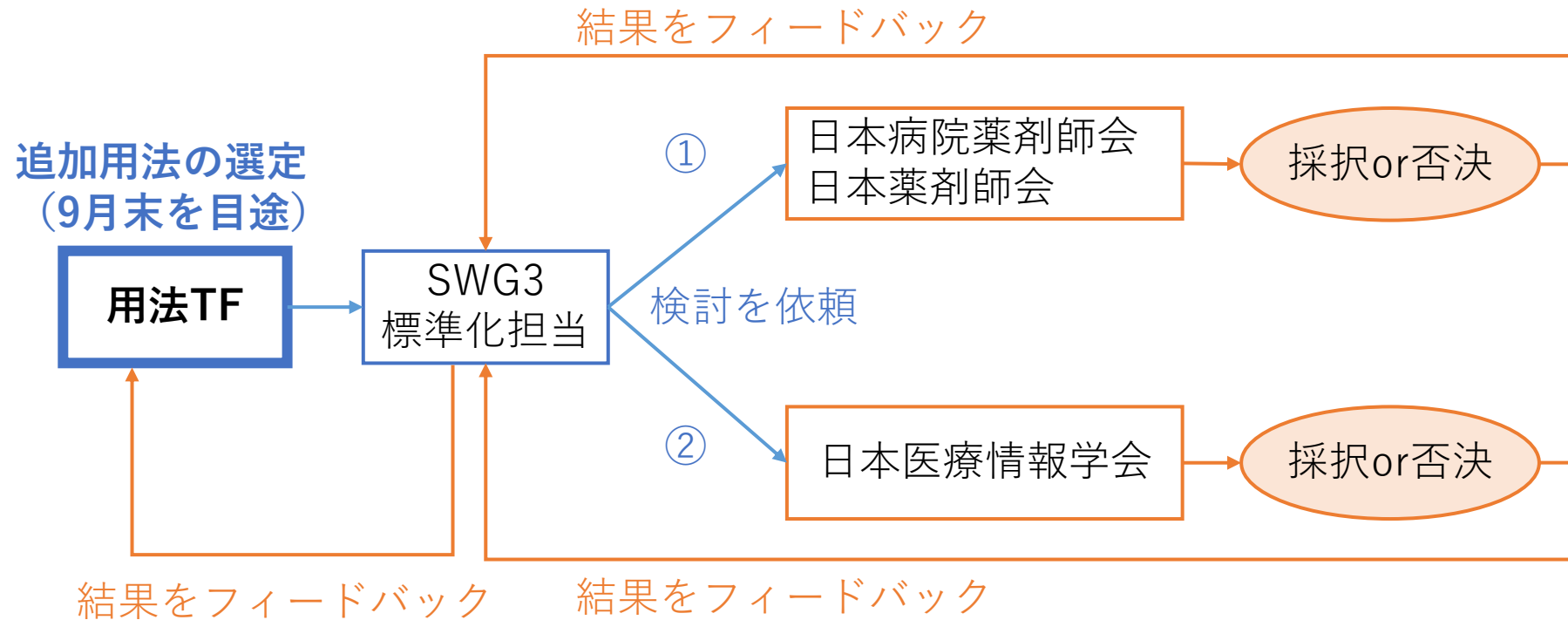
課題



- 用法タスクフォースを設立
 - 構成員 : 各施設の薬剤師
 - ミッション : 各施設の用法の専門家である薬剤師により、用法の標準化コード付与を推進する。また、追加が必要な標準用法を選定・申請を行う。
 - 運用形式 : メールによる調査・協議。必要な場合Web会議
 - 活動期間 : 2023年9月末を目途とする
 - 6/15に各施設にご協力を依頼

標準用法の追加申請について

- 用法TFによって選定された、追加すべき標準用法を申請する
 - 日本病院薬剤師会・日本薬剤師会へは標準用法用語集に追加した方がよい用法
 - 日本医療情報学会（JAMI）には、処方・注射オーダ標準用法規格に掲載を依頼する用法



画像項目の標準化の状況報告

- JJ1017での標準化を検討していた
- 前提条件の見直し
 - 臨中ネットではDICOM画像、レポートは提供するのか
 - 提供しないのであればレセプト情報で十分ではないか
- 部位の粒度の検証
例) CT撮影の場合

基金コード	名称
820182000	撮影部位 (C T 撮影) : 頭部 (副鼻腔を除く)
820182110	撮影部位 (C T 撮影) : 頸部
820182210	撮影部位 (C T 撮影) : 胸部・肩
820182230	撮影部位 (C T 撮影) : 脊椎
820182250	撮影部位 (C T 撮影) : 心臓
820182300	撮影部位 (C T 撮影) : 腹部
820182350	撮影部位 (C T 撮影) : 骨盤・股関節
820182600	撮影部位 (C T 撮影) : 四肢
820182700	撮影部位 (C T 撮影) : 全身
820182800	撮影部位 (C T 撮影) : 頭部 (副鼻腔)

【画像項目の標準化の方針】
JJ1017による標準化をやめ
レセプトデータを活用する

進捗状況

変換対象	標準コード	対応状況
診療科	<ul style="list-style-type: none">・ SS-MIX2統一診療科コード・ レセプト電算診療科コード・ DPC様式1診療科コード	○
病名	<ul style="list-style-type: none">・ ICD10・ MEDIS標準病名マスター病名管理番号	○
検体検査結果項目	<ul style="list-style-type: none">・ JLAC11	○
薬剤	<ul style="list-style-type: none">・ HOTコード・ 薬価基準収載医薬品コード(厚労省コード)・ 個別医薬品コード(YJコード)	○
薬剤単位	<ul style="list-style-type: none">・ MERIT9	○
薬剤用法	<ul style="list-style-type: none">・ JAMI標準用法規格	対応中
手術	<ul style="list-style-type: none">・ Kコード・ STEM7	○
画像項目	<ul style="list-style-type: none">・ レセプトデータを活用	○

各施設への依頼事項

- 用法の標準化
 - 用法TFに参加いただける薬剤師の紹介を依頼 **(6/30まで)**
- 注射の標準化
 - データの記録状況、治験データの出力の有無、区別の可否などを確認するため、注射のアンケートを実施する予定
 - 取りまとめ校で内容を精査し、アンケート調査を依頼予定
- 検体検査結果の変換マスタのメンテナンス
 - 継続的なメンテナンス方法の検討もSWG3の課題
 - 各施設で追加したい検体検査結果の項目をヒアリングし、回答を依頼 **(6/20まで)**
対象者：SWG1にご参加の先生方、施設で臨床研究を行っている先生方など
 - 追加希望項目に対し、メンテナンスフローがまわるかを確認する
- レセプト・DPCデータに関する調査
 - 提出ファイルからのデータの抽出の可否、ツールの有無、抽出方法などについて調査を依頼 **(6/20まで)**

治験データの取り扱い方針

第2回会議日時：2023年8月29日 13:30-15:00

治験データの取り扱いについて

SWG3 治験データの出力の有無、区別の可否を調査中

想定されるパターン

- パターン1. 治験データは臨中ネット標準データベースに出力されない
- パターン2. 治験データは臨中ネット標準データベースに出力されるが、他のデータと区別できる
※区別の仕方は各医療機関ごとに異なるかもしれない。
→共通のSQLでのデータ抽出の妨げになる可能性
- パターン3. 治験データは臨中ネット標準データベースに出力され、他のデータと区別ができない

そもそも、治験データを臨中ネットでどのように取り扱うか議論ができていない
(SWG3の範疇ではないとの理解)